

委員会レポート

委員会では、付託された議案等の審査のほか所管する事項の諸問題について調査を行っています。

先進地から学ぶ・・・

行政視察 の結果を報告します

《広報委員会》2月6日～7日



●議会広報誌について
視察先
栃木県宇都宮市議会

宇都宮市議会発行の広報誌「あなたと市議会」は、昭和50年に創刊され、平成24年1月に147号が発行されています。

以前はタブロイド判で発行していたが、現在はA4判でフルカラーを採用しているとの説明を受けました。

特に、注目したのは宇都宮市が発行する広報物には、文字の大きさなどに統一した規格があることでした。

議会報もこの規格で作成されていますが、文字を大きくすると文字数を減らすことになり、掲載内容の要約に工夫がいろいろのことでした。

視察先

埼玉県深谷市議会

深谷市議会発行の広報紙「ふかや市議会だより」は、平成18年に創刊され、平成24年2月に23号が発行されています。

紙面構成や掲載内容については、昨年からは改訂を重ねているとの説明を受けました。

また、表紙写真の撮影を始め、紙面の作成から発行までに広報委員自らが積極的に携わり、市民に「魅せる」議会広報に向けて様々な工夫が行われていました。

議会報の独自色を出すことにも重点が置かれ、今後も改良すべき点を見直していくとのことでした。

ほかにも、2つの先進地では点字版や音声版が発行されており、視覚に障害を持つ人に対しても議会の情報が発信されていました。

また、読み手に誤解を与えない文章の要約や議会活性化の流れとも呼ぶための工夫がありました。

細部の説明内容からは、今後も内容を検討・改良していく姿勢が感じられました。

今回の研修から、広報に正解はないことを改めて感じさせられました。

議会だよりの持つ「難しい」「硬い」などのイメージを「見やすい」「分かりやすい」に出来るように、研修の成果を活かしていきます。



総務委員会

付託案件の審査

第1回臨時会で付託された議案第3号について、2月16日に審査を行いました。

◆議案第3号

行方市北浦荘及びあそ温泉「白帆の湯」の指定管理者の指定について

審査では、指定管理者の公募の公平性などについて意見が出されましたが、全会一致で採択すべきとなりました。

また、総務委員長に対して土子浩正委員外2名から、議案第3号についての附帯決議が提出されました。

この附帯決議は、第2回臨時会においても同様の付帯決議として本会議に提出されました。

※付帯決議については 9ページを参照

議会メモ【委員会付託】

議案や請願を専門的・効率的に審査するため、所管する委員会や特別委員会に付託することをいいます。

審査結果は、本会議で委員長が報告します。

委員長報告は、本会議で議案を採決する際の参考とされ、委員以外の議員が賛否を判断する重要な材料になります。

